

エルサルバドル政治経済月報 (2020年10月分)

2020年11月
在エルサルバドル大使館

内政

1. 政府による公式ニュース番組の開設及び実質的な政府機関誌の創刊

(1) 3日、エルサルバドル政府は同月5日より国営10チャンネルにおいて、政府が運営するニュース番組「Noticiero El Salvador」の放送を開始する旨を発表した。政府は同番組開設の目的に関し、野党勢力等の妨害工作にもかかわらず、エルサルバドルの新しい歴史のために政府が行っている取り組みについて国民に知ってもらうためとし、番組のスローガンとして「これが我々の声」を掲げている。

(2) 19日、実質的な政府機関誌といえる「ディアリオ・デ・エルサルバドル」が創設された。エルサルバドル政府はプレスリリースを発売し、同紙は、エルサルバドル国民が得る情報の多様化に貢献し、情報及び表現の自由を尊重するために創刊されたものであると評価しているとした。

2. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策への評価に関する世論調査

8日、世論調査会社 CID Gallup 社が、ブケレ大統領の新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策への評価に関する世論調査を発表した。回答者の92%が、高く評価する、又は、評価すると答えている。

3. 憲法改正に関する動き

(1) 17日、ウジョア副大統領をリーダーとする憲法改正についての検討を行う作業チームが発表された。ウジョア副大統領以外のメンバーは、ファビオ・カスティージョ元判事、マヌエル・エスカランテ・ホセ・シメオン・カニヤス中米大学 (UCA) 人権研究所所員、アルベルト・ロサレス元最高裁職員、アドルフォ・ムニョス弁護士の名から構成される。

(2) ムニョス氏によると、作業チームのメンバーは既に第一回会合を実施し、憲法改正の検討に関し、今後どのように作業を進めていくかに関する作業チームの規則と、憲法において明示的に禁止されている項目にかかる改正は検討しないことで合意に達している。

(3) しかしながら、ウジョア副大統領は、明示的に禁止されている項目に関しても改正を行うことが可能な法的手続きが存在する旨述べ、大統領の再選についても言及した。その上で、同副大統領は、「憲法改正の目的はブケレ大統領の再選を可能にすること、又は行政府に権力を集中し、権威主義的かつ独裁的な政権の確立を目指すものとの懸念が表明されているが、そのような意図は誤りであり、嘘である」と述べた。さらに同副大統領は、大統領の連続再選は禁止されているが、大統領の再選そのものは禁止されていないところ、大統領の再選に関し議論する旨述べた。

(4) 作業チームは2021年9月に憲法改正にかかる提案をまとめ発表する予定であり、同提案は来年5月1日に発足する新国会で審議される可能性がある。

4. ブケレ大統領のサンサルバドル市長時代の不正会計等の問題

(1) ブケレ大統領がサンサルバドル市長を務めていた時期 (2015年5月から2018年4月) にオープンしたクスカトラン市場の運営等における不正会計等を巡る問題で、10月20日、第6裁判所は会計検査院 (CCR) の会計検査に基づき、ブケレ大統領を含む当時の関係者に対し、300万ドル超の支払いを求める第一審判決を下した。

(2) CCRの会計検査によると、内規の不整備、許可無しでのアルコール飲料の販売、不当なテナント賃貸料の請求、実際は使われていない不動産の架空請求等、10の問題点が指摘されてい

る。CCRはこれらの問題によって、国庫及びサンサルバドル市の財政に損失が発生したとしている。

(3) 今般、支払いを命じられた者はブケレ大統領、カストロ労働大臣、ロペス環境大臣、ドゥラン総務大臣等、ブケレ大統領のサンサルバドル市長時代に同市市政に関与した合計17名。

外交

1. 移民問題等にかかるエルサルバドル・米国両国政府間の会合

(1) 1日、ヒル外務大臣は移民問題にかかるエルサルバドル・米国二国間会合に出席した。同会合では、移民問題、治安問題、発展のための更なる機会創出にかかる取り組みのフォローアップが行われた。同会合にはエルサルバドル側から、リバス司法・公共治安大臣、クカロン移民局長、チカス国家文民警察(PNC)長官及びメララ検察長官、米国側からはBrendan O'Brien在エルサルバドル大使館公使参事官が出席した。

(2) ヒル外務大臣は米国による支援に謝意を表明するとともに、不法移住を抑制する条件を整備するための経済、投資、保健等の分野におけるエルサルバドル政府の取り組みの重要性を強調した。

(3) Brendan O'Brien 公使参事官は、移民問題及び治安問題における進捗について言及した。同公使参事官は、米国国境における(不法移民の)身柄拘束は前年との比較において約90%減という成果をあげている旨、また、H2ビザのプログラムによって、エルサルバドル人が一時的に米国国内で労働が可能になる旨述べた。

(4) 治安分野に関しリバス司法・公共治安大臣は、エルサルバドルにおける犯罪件数の減少にかかる米国当局の貢献を強調し、米国政府による支援なしでは、犯罪組織撲滅に向けた取り組みを継続することはできない旨述べた。

(5) 同会合においては、治安分野におけるエルサルバドル・米両国の関係機関及び中米他国の関係機関を巻き込んだ取り組みの実施に向けて話し合われた。

2. 第50回OAS総会へのヒル外相の出席

(1) 第50回米州機構(OAS)オンライン総会にエルサルバドルを代表して出席したヒル外相は、市民の安全の強化、汚職対策、及び、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)にかかる数値及び影響の軽減に向けた国及び地域の取り組みを継続するという責務について表明した。

(2) 米州大陸の外相がオンラインの形で集まった会合において、ヒル外相はCOVID-19のパンデミックによって貧困及び格差が深刻化しており、これらの課題に対応するための対策に取り組むよう各国外相及び各国代表者に呼びかけた。

(3) 治安問題に関しヒル外相は、COVID-19のパンデミックが発生する以前において、治安の問題はエルサルバドルにとっての最大の課題であり、ギャング団によって起こされる犯罪、暴力はエルサルバドル社会を支配し、日々、我々家族の多くの命を奪ってきた旨述べた。その上でヒル外相は、「犯罪地域コントロール計画」の成果により、エルサルバドルは1992年の和平合意後、最も安全な状況となっており、ブケレ政権発足後の1年半で1日平均で9名の人命が救われている旨(注:ブケレ政権発足後1日平均の殺人件数が9件減少したという意味)述べた。

(4) ヒル外相は、エルサルバドル無処罰問題対策国際委員会(CIGIES)の設置にかかるOAS事務局の支援に謝意を表明した。

(5) ヒル外相は、あらゆるジェンダー間の暴力の予防、対応、懲罰、撲滅にかかる総合的政策の受け入れを促進している旨述べた。

(6) 移民問題に関し、ヒル外相は「米州における保護と解決のための地域統合フレームワーク(Marco Integral Regional de Proteccion y Soluciones por las Americas:MIRPS)」の議長国として、地域における難民及び強制移住者のための持続的解決策の模索に一貫して取り組んでいる旨述べた。

(7) ヒル外相は、COVID-19のパンデミック下において、ベネズエラのマドゥーロ政権によって

もたらされているベネズエラにおける深刻な状況について言及を行い、エルサルバドルはマドゥーロ政権を明確に非難し、同政権による同国の民主的領域を弱体化させる行為を遺憾に思う旨表明した。その上でヒル外相は、公平かつ自由、また、透明性が保証された選挙の実施に求められる国際スタンダード及び国際機関による監視を欠く選挙の結果を、エルサルバドルは認めない旨述べた。

(8) ヒル外相は、熱帯暴風アマダ・クリストバルによる被害に対する緊急災害支援基金 (FONDDEM) による支援に対し謝意を表明した。

3. USAID 及び国連世界食糧計画による食糧支援

(1) COVID-19 による経済的悪影響及び熱帯暴風雨アマダ・クリストバルによる被害を受けた乾燥回廊に位置する 21 自治体に住む 3 万 2, 300 人に対し、エルサルバドル政府、米国政府 (USAID を通じた形で)、WFP は食糧支援を行っている。

(2) 9 月 21 日より、USAID による 300 万ドルの資金援助によって、受益者たちはそれぞれの居住地の地元の市場から食糧品を購入するための現金給付を受けている。給付金の交付は WFP によって今後 3 ヶ月、2 回にわたって実施される。

(3) COVID-19 による経済的悪影響及び本年 5 月、6 月に発生した熱帯暴風アマダ・クリストバルによる被害によって、脆弱な立場に置かれている世帯では十分な食糧品の確保が困難なものとなっている。WFP が行った調査によると、エルサルバドル全国で 38 万人が十分な食糧をその家族のために確保できない状況にある。

4. 韓国からの移動式検査車両等の供与

(1) 29 日、コマンドリ外務次官及びアラビ保健大臣同席の下、韓国政府及び韓国国際協力団 (KOICA) による COVID-19 対策にかかる機材の供与式が行われた。

(2) 韓国政府は KOICA を通じて、3 台の移動式検査車両を供与する。同検査車両は、サンサルバドル市の国立ロサレス病院、ロス・プラネス・デ・レンデロス市のホセ・アントニオ・サルダニャ病院、サンタ・テクラ市のサン・ラファエル病院に設置される。同検査車両は COVID-19 への感染が疑われる者への早期検査を可能とするものであり、早期の特定により効果的な治療が可能となる。同検査車両は 1 台につき 1 日 150 件の検査が可能となっている。同検査車両の使用方法に関し、KOICA がエルサルバドル医療関係者への指導を担当した。

(3) また、韓国政府は既に 27 万枚のマスク、5, 160 個の検査キットを供与しており、これら供与の総額が 30 万ドルにのぼる。

(4) 同供与式では、韓国の団体である Good Neighbors から 3 万 1 千枚の医療用マスクも供与された。

経済

1. JP モルガン社によるエルサルバドルの投資リスク評価

JP モルガン社が発表する Emerging Markets Bond Index (EMBI) によると、エルサルバドルは他の中米諸国との比較において国際投資市場で最も高い投資リスクを抱えている。エルサルバドルのような新興国は、新型コロナウイルスのパンデミックによる経済的悪影響が大きいため、4 月半ば時点でのエルサルバドル EMBI 数値は 10.4 に達した。その後、同数値は 7.5 前後で推移していたものの、9 月半ば以降、投資リスクが高まっている。直近の各国 EMBI 数値は以下のとおり。

- (1) エルサルバドル : 8.61
- (2) コスタリカ : 6.58
- (3) ドミニカ共和国 : 4.81
- (4) ホンジュラス : 3.88
- (5) グアテマラ : 3.18

(6) パナマ : 1.94

2. 第2四半期における海外直接投資の増加

エルサルバドル中銀は、2020年第2四半期におけるエルサルバドルへの海外直接投資が前年同期比166.37百万ドル増である旨発表した。今次の海外直接投資増加に関して、同中銀は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、情報・コミュニケーション分野での307.61百万ドルの投資が要因であると推測している。本年及び昨年第1四半期並びに第2四半期海外直接投資額は以下のとおり。

- (1) 2019年第1四半期 : 256.93百万ドル
- (2) 2019年第2四半期 : 116.99百万ドル
- (3) 2020年第1四半期 : 63.40百万ドル
- (4) 2020年第2四半期 : 283.36百万ドル

3. 民間格付け会社フィッチ・レーティングス社による格付け評価

6日、フィッチ・レーティングス社は、ブケレ政権がエルサルバドル国会に提出した2021年国家予算の内容が、同社によるエルサルバドルの経済格付け評価に影響を与えるとの見通しを発表した。2021年国家予算案は、歳出7,453.50百万ドル(前年比16%増)を見込んでおり、本予算案により、GDP比7.5%の財政赤字増大及び国家債務がGDP比94%に達することが見込まれている。また、同予算案の実現には、1,855百万ドル近くの資金調達が必要となる。フィッチ・レーティングス社は同予算案の実現は困難であると見ている。

4. 世銀によるエルサルバドル経済成長率見通し

世銀は、ベネズエラを除くラテンアメリカ・カリブ地域のGDPに関して、2020年は7.9%減少するとの見通しを発表した。同数値は本年6月時点で予測されていた数値よりも0.7ポイント低い。エルサルバドルの経済成長率に関しては、本年6月時点での予測値が-5.4%であったのに対し、最新の報告書では-8.7%と予測しており、これは、中米諸国内で最も悪い数値となった。ラテンアメリカ地域で、新型コロナウイルスの影響が大きい国としてあげられるのは以下のとおり。

- (1) アルゼンチン : 経済成長率-12.3%
- (2) ペルー : -12%
- (3) エクアドル : -11%
- (4) メキシコ : -10%
- (5) エルサルバドル : -8.7%
- (6) パナマ : -8.1%

5. IMFによるエルサルバドル経済成長率見通し

13日、国際通貨基金(IMF)は、2020年のエルサルバドルの経済成長率予測を-9%と発表した。本予測値は、世銀の8.7%、国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(ECLAC/CEPAL)の-8.6%、エルサルバドル中銀の-6.5%から-8.5%の間といった各機関による予測値の中で最も低い数値となっている。なお、IMFは、本年4月時点でエルサルバドルの経済成長率を-5.4%と予測していたので、今回の経済成長の見通しは右数値から悪化した。また、IMFはラテンアメリカ・カリブ地域全体の経済成長率を上方修正したのに対し、中米における経済成長については下方修正し、特にエルサルバドル及びパナマの経済後退が著しくなると予測している。2020年及び2021年の中米諸国経済成長率予測は以下のとおり。

- (1) 2020年中米諸国経済成長率予測(括弧内は本年4月時点のIMF予測)
 - ・エルサルバドル : -9% (-5.4%)
 - ・グアテマラ : -2% (-2%)
 - ・ホンジュラス : -6.6% (-2.4%)
 - ・ニカラグア : -5.5% (-6%)

- ・ コスタリカ : -5.5% (-3.3%)
 - ・ パナマ : -9% (-2%)
- (2) 2021 年中米諸国経済成長率予測 (括弧内は本年 4 月時点の IMF 予測)
- ・ エルサルバドル : 4% (4.5%)
 - ・ グアテマラ : 4% (5.5%)
 - ・ ホンジュラス : 4.9% (4.1%)
 - ・ ニカラグア : -0.5% (なし)
 - ・ コスタリカ : 2.3% (3%)
 - ・ パナマ : 4% (4%)

6. 中小零細企業を対象とした信託基金

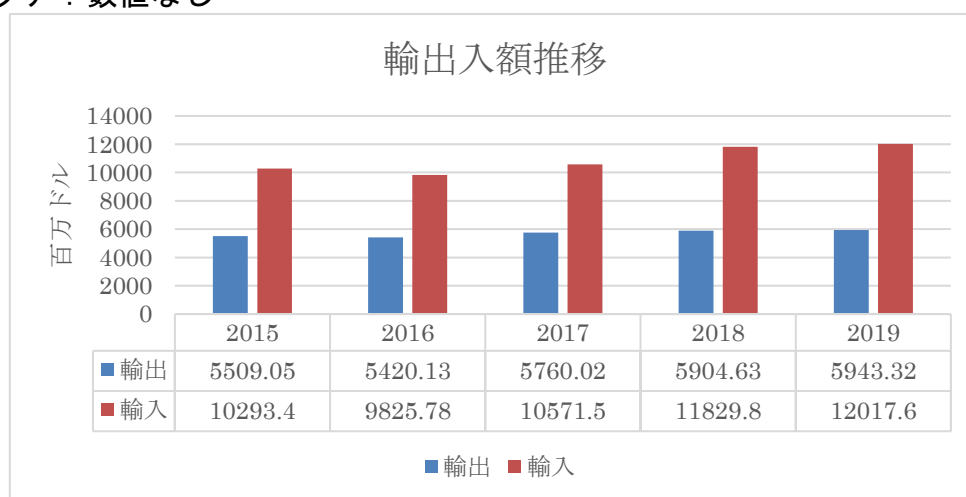
15 日、エルサルバドル政府は中小零細企業がエルサルバドル企業経済回復のための信託基金 (FIREMPRESA) 600 百万ドルを利用するための条件を発表した。信託基金の財源は、1 年物短期国債 (CETES) 645 百万ドル発行することで賄われる。本基金はエルサルバドル開発銀行 (BANDESAL) によって運営され、新型コロナウイルスによる自宅待機令の影響を受けた企業の救済を目的とする。エルサルバドル政府は 10 月に拠出開始と発表した。同基金発足から半年の月日が流れており、現在までに企業 3, 500 社が倒産を余儀なくされた。

7. 世界イノベーションランキング

エルサルバドルは世界知的所有期間 (WIPO) による 2020 年世界イノベーションランキングにおいて、2019 年 108 位だったのに対し、2020 年は 92 位 (16 位上昇) を記録し、順位を大幅に上げた。なお、同ランキングの 1 位はスイス、2 位はスウェーデン、3 位は米国であった。

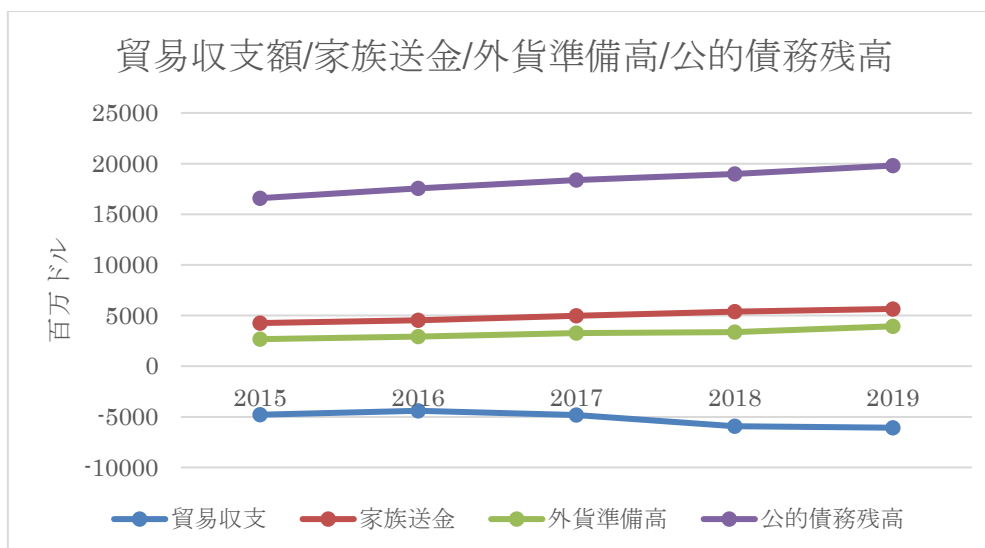
同ランキングは世界 130 カ国の政治、教育、インフラ、企業発展等の分析に基づいて作成されており、エルサルバドルは昨年と比較すると、商品生産及びビジネス・市場の洗練化の項目で大きく進展を遂げた。中米諸国の同ランキング順位は以下のとおり。

- (1) コスタリカ : 56 位
- (2) パナマ : 73 位
- (3) エルサルバドル : 92 位
- (4) ホンジュラス : 103 位
- (5) グアテマラ : 106 位
- (6) ニカラグア : 数値なし



(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

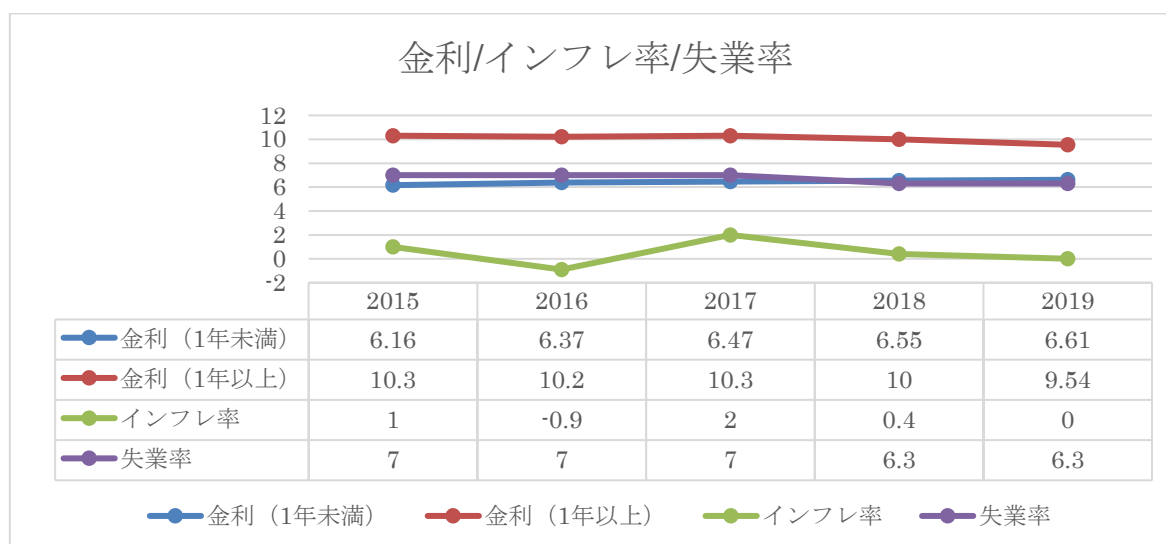
・ 2019 年の輸出額 5,943.32 百万ドルとなり、前年比 0.66%増加した。輸入額は 12,017.6 百万ドルとなり、前年比で 1.59%増加した。



(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

・ 2019 年家族送金額は 5,650.21 百万ドルであった。その内、米国からの送金は全体の 94.9% を占め、米国からの送金だけで総額 5,364.6 百万ドル、成長率 5.2% であった。

・ 貿易収支は -6074.2 百万ドルとなり、前年比 -149.08 百万ドルであった。

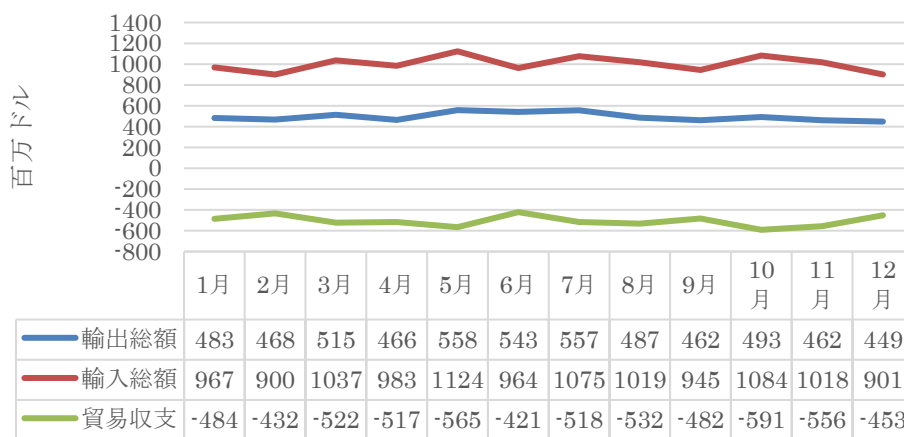


(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

・ 2019 年のインフレ率は -0.004% となり、前年と比較し、0.434 ポイント減少した。

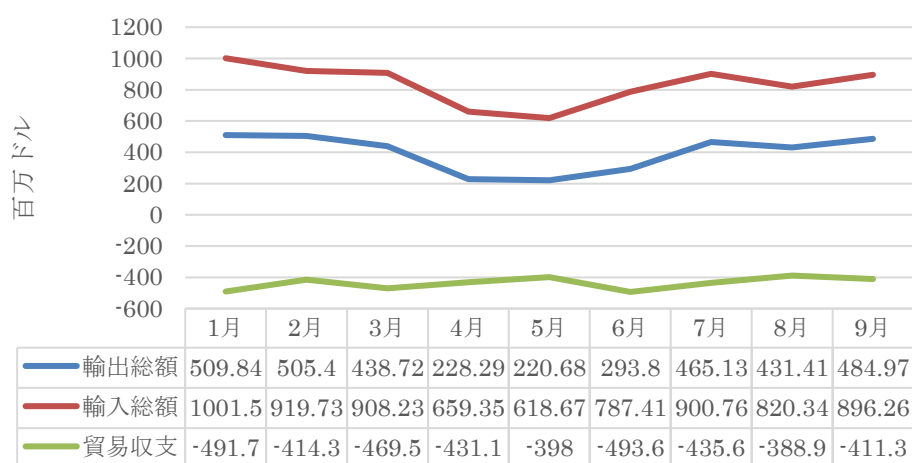
・ 2019 年の失業率は前年同様 6.3% であった。

2019年1月から12月までの輸出入額及び貿易収支額



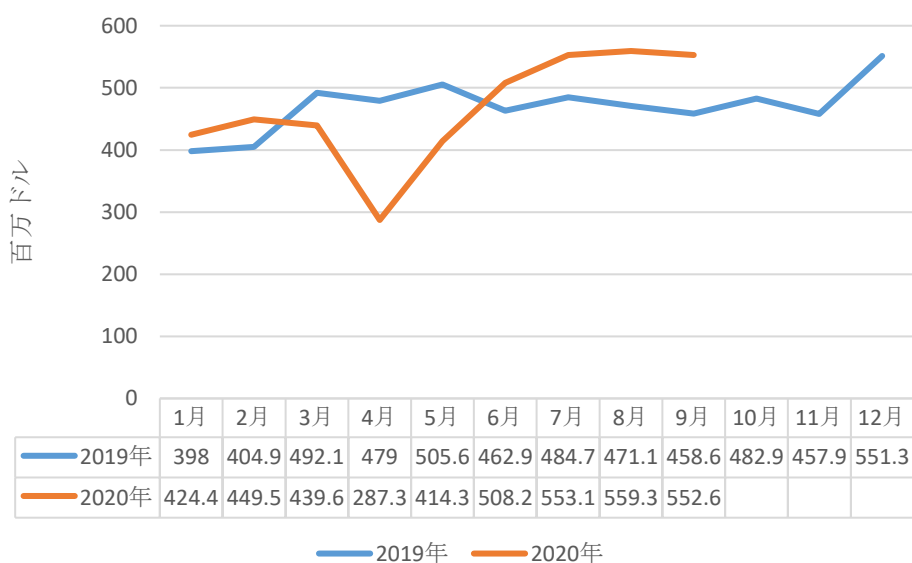
(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

2020年1月から9月までの輸出入額及び貿易収支額



(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

1月から9月までの家族送金額推移比較 (2019-2020)



(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

治安

【主要事件・報道】

1. 大量殺人事件に関する政府の対応（報道）

10月11日、エルサルバドル国内の複数の場所において殺人事件が発生し、被害者が14名に上ったことを受け、ブケレ大統領は「殺人と犯罪の事件多発の阻止に向け、対応の強化を治安当局に指示した」と発表した。

2. エルサルバドル国内におけるコカインの大量押収（報道）

10月12日、リバス司法公共治安大臣は、ラリベルタ県サカテコルカ市とラウニオン県エルアマティジョ市の二か所で、警察と検察庁が合同で実施した、薬物を対象とした検問において、合計1.5トン（3,800万ドル相当）のコカインを押収したことを発表し、これは2019年6月のブケレ政権発足以降、最大の押収量であると述べた。これらの薬物は、メキシコとグアテマラへの密輸用であったと見られている。同日午後、ブケレ大統領は「380キロ（1,000万ドル相当）のコカインを押収したが、これらは麻薬密売人の手には渡らない。」と、SNSを通じて述べた。

3. アリアサ・チカス国家文民警察（PNC）長官の公共治安副大臣就任（報道）

10月16日、大統領府は、アリアサ・チカス国家文民警察（PNC）長官が、公共治安副大臣に就任した旨、ツイッターアカウントを通じて発表した。

パンデミック対策における資金と債務に関する、エルサルバドル議会特別調査委員会による参考人招致に応じないセラヤ財務大臣及びアラビ保健大臣の国会への出席を確保する義務を履行しない同長官に関し、同委員会が検察庁に対し、同長官の職務不履行を2回にわたって指摘した経緯がある。こうした経緯を踏まえ、今回の公共治安副大臣の任命は、チカス長官が憲法上の不逮捕特権を得るためのものとの見方がなされている。加えて、国家文民警察組織法では、国家文民警察長官は他の公職との兼務はできない旨も規定されているため、同長官の公共治安副大臣への任命に関して、政府に対しこの点についての説明を求める声もある。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域	レベル2: 不要不急の渡航中止区域
国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパング湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	

サンタ・テレサ温泉
スチト旧市街
サン・アンドレス遺跡
タスマル遺跡
カサ・ブランカ遺跡
サンタ・アナ旧市街
オロメガ湖
エル・ホコタル湖
サン・ミゲル市
オロクイルタ市

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2020年8月	383	237	194	125	72	54	38	123	88	4	0
2020年9月	501	319	251	132	146	58	44	175	90	3	3

